

環境学習フォーラム報告

環境学習施設研究部会では、第9回目の環境学習フォーラムを、「集客性のあるリユース実践プログラム」をテーマに、9月10日（火）10:45～12:15、第6会場（小会議室 404）において開催した。会場20名、オンライン8名の合計28名が参加された。

基調講演

「おもちゃのリユース催事

“かえっこ” 誕生秘話」

現代美術家 藤 浩志 氏

かえっこ事務局 藤 容子 氏

※記録映像 https://fb.watch/uDA_ATxi7M/

最初に、集客性が高く、子どもたちに人気の催事「かえっこ」を考案した、藤ご夫妻がオンラインで登壇され、かえっこの誕生は「家庭内ごみゼロエミッション」が原点である等、和気藹々としたお二人の会話に会場も和やかな雰囲気に包まれた。

また、この催事は集客性があるが、少人数で行う方が「しあわせかえっこ」と称するほど参加者が楽しめるという。参加者がいかにその時間を楽しめるかが大切だと強調された。

さらに、集まったおもちゃ等は壊れても様々な用途で活用でき、箱の底に溜まった小さなパーツ類までも、「大吟醸」と呼んで重宝していると言う。廃棄物は、美術家から見れば、素敵な素材に満ちあふれたワンダーランドのように感じるられるのだ。

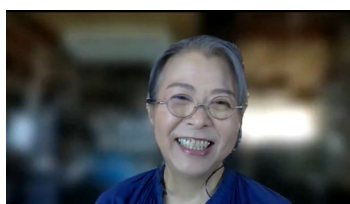


図1 藤ご夫妻（オンライン）

実践紹介

「リサイクルマーケットについて」

つくばリサイクルを推進する会

秋元靖史 氏

※記録映像 <https://fb.watch/uDB1rTsUId/>

「かえっこバザールや最近の活動について」

認定NPO法人「水戸こどもの劇場」

代表理事 平野弥生 氏

※記録映像 <https://fb.watch/uDB2TySXUG/>

実践紹介では、つくばリサイクルを推進する会の秋元氏より、リサイクルマーケットの実施について、長年の記録や経験をベースに、そのノウハウを詳細に語られた。

続いては、長年かえっこバザールを続けてこられた水戸こども劇場の平野氏より、子どもたちの価値観を大切にしたい、かえっこバザールの実践をはじめ、幅広いこどもに対する支援活動についての紹介があった。

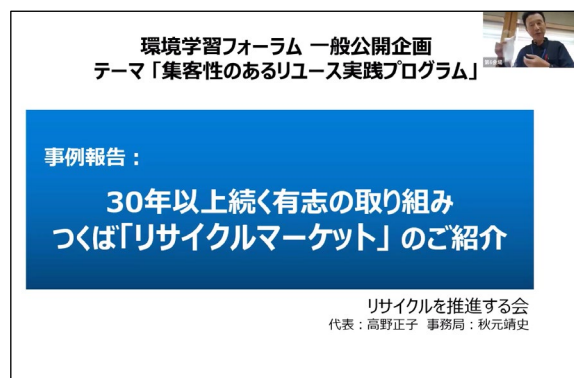


図2 つくばリサイクルを推進する会の秋元氏と水戸こどもの劇場の平野氏

鈴木榮一（環境学習施設研究部会 事務局）

環境学習企画展示報告

環境学習施設研究部会は、第9回目となる企画展示を、フォーラムと連動した「集客性のあるリユース実践プログラム」をテーマに、9月9日(月)～10日(火)、つくば国際会議場(多目的ホール)で開催した。入場者数は、9日245名、10日128名のべ373名であった。



図1 会場全景



図3 リユース、施設(工場)見学、施設活動(連携等)の実践紹介コーナー



図2 テーマ展示と藤浩志氏の小作品展示

【出展協力】 かえっこ事務局、つくばリサイクルを推進する会、認定NPO法人水戸こどもの劇場 札幌市リサイクルプラザ(NPO法人環境り・ふれんず)、多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター(エコにこセンター)、NPO法人エコライフはままつ、京都市南部クリーンセンター環境学習施設 運営コンソーシアム、国崎クリーンセンター啓発施設(ゆめほたる)、枚方市東部清掃工場、エコ・エデュテイメントパーク くるくるシティ松田商店、バイオマス資源化センター みとよ株式会社エコマスター、日報ビジネス株式会社、株式会社朝倉書店

本展示にご協力いただいたみなさまをはじめ、展示会場の設営や環境整備にご尽力いただいた実行委員会のみなさまに、心より感謝いたします。

鈴木榮一(環境学習施設研究部会 事務局)